

— 同意なき臨床試験 —

被害にお心当たりの方、ご連絡ください

「娘は、現在14歳の中学2年生です。1996年（平成8年）6月17日、当時1歳7ヶ月の時に、けいれん重積発作で、横浜市大附属浦舟病院に入院し、同年7月26日に退院しました。約40日間の入院になります。

しかし退院時には、重度の脳障害を負ってしまい、今も障害を抱えた生活が続いています。

このケースは、こちらの知らないうちに、学術論文として発表されていました。1998年に出版された「脳と発達 第30巻 第3号」に、娘の症例が載せられています。

題名は、「感染に伴う急性脳症35例の臨床的検討」です。また、1999年に出版された「脳と発達 第31巻 第4号」には、「1987～1996年の10年間に112例の脳炎/脳症を経験した」とあります。題名は「感染に伴う急性発症脳炎28例の臨床像」です。

現在、横浜市大付属病院を相手に提訴中ですが、過去、横浜市大付属病院の小児科に入院して、子どもが障害を負ってしまった、あるいは、死亡してしまった。そして、その原因に、医療過誤があるのではないかなど医療不信を抱いている方は、下記にメールあるいは、ご連絡を下さい。よろしく申し上げます。

（横浜市 匿名）

連絡先：医療の良心を守る市民の会 事務局

住 所：〒279-0012 浦安市入船3-59-101 永井方

Eメール：liaison_office@yahoogroups.jp FAX：047-380-9806